

瑞穂っ子だより

瑞穂小学校新聞 第9号
平成27年12月16日(水)

～ かしこく やさしく たくましく ～

早いもので、あと2週間で新しい年を迎えます。学校は3月が年度の節目となりますが、それでも1年を一巡りとする年の瀬12月は振り返りの機会も多くなります。学校では今年新たに学力の向上に向け、様々な取組を行ってきました。ご家庭にもご協力いただいたことがたくさんありました。日頃のご支援に感謝申し上げます。この後、冬休みに向けて各学級からさらに生活面や学習面でお願いすることも多いかと思いますが、子どもたちの健やかな成長のため、ご協力をよろしく申し上げます。

今月も各種コンクールや応募作品等で素晴らしい成績が得られましたのでご紹介します。

<こん虫図画コンクール>

入選 3年 折田 凌

<県児童生徒硬筆書写コンクール>

審査員特別賞	3年	備後	七海
特選	1年	折田	紗菜
	2年	鈴木	楓
	4年	廣島	菜月
	5年	濱名	壺晴
	6年	盛田	和佳
入選	1年	太郎田	美涼
	2年	北野	桃子
	3年	濱名	由萌
	5年	松生	紘奈
	6年	川端	七愛

学校賞 瑞穂小学校 (学校全体の取組が素晴らしかった学校に贈られる賞)



<市読書感想画コンクール>

指定の部

市特選	2年	濱名	志龍
入選	1年	今江	望花
	2年	浜名	凌希
		太郎田	美涼
		立中	大晴
		松本	愛菜
		駒井	碧泉

自由の部

県特選	1年	馬場	結菜
市入選	1年	青山	依風希
		宮谷	玲奈



～ P T A 活動表彰 文部科学大臣表彰 優良 P T A 団体～

長年の P T A 活動の功績が認められ、瑞穂小学校が石川県下2校の優良校のうち、1校に選ばれました。

11月19日(木) P T A 代表として、駒井有希子副会長が東京で行われた受賞式に参加してくださいました。

12月8日（火） 星稜大学 佐藤ゼミの皆さん来校



この日は星稜大学で教育とICT活用について研究をされている佐藤幸江教授と教職の道を目指す大学生の皆さんが来校され、6年生の社会の授業を参観されました。

子どもたちはたくさんのお客さんの前でもいつもどおりホワイトボードを使ってグループごとに考えを出し合い、課題に取り組んでいました。

授業後、参観された方々からは、子どもたちが男女仲良く落ち着いて学習に取り組んでいる様子やホワイトボードの書き方を工夫している様子を褒めていただきました。また、今後さらに学習の充実を図るために、自信をもって発表することの大切さなどについてアドバイスをいただきました。

12月10日（木）鼓笛練習開始

いよいよ、来年度の運動会で披露する鼓笛の練習が始まりました。この日は、6年生が5年生に自分たちが教わってきたそれぞれのパートの演奏の仕方や流れを、直接教える第1日目でした。

次の日の育ちあいジャーナル（生活日記）には、パート練習で教えてくれた6年生に対する感謝の言葉がたくさん綴られ、昼のほっとタイムでも紹介されました。

自分たちが教えてもらったことを次の代に伝え、つなげていこうとすることで学校に対する愛着が生まれます。こうした活動を通して、伝統を受け継ぐ一員であるという誇りを育てていけたらと願っています。

来年は新しい曲に挑戦する年です。素晴らしい演奏になるようがんばってほしいと思います。



12月14日（月） 1年生 とき保育園訪問

本校の1年生がとき保育園に出向き、年長さんとの交流を楽しみました。

1年生は、この日に向けて、司会やゲームの係など担当を決め、メダルやプレゼントなどを作り、年長さんに喜んでもらうための準備を進めてきました。当日も自分たちで会を進めながら、一人一人が責任を果たそうとがんばっていました。保育園の先生からは、1年生になって成長を感じるという感想もいただきました。

最後の感想交流では、年長さんも1年生も一緒に、みんなの前で挙手し、楽しかったゲームなどの感想を述べていました。



今年も大きな事故やけがもなく、みずほっ子全員が元気に過ごすことができました。

この後、ご家族と過ごせる冬休みを子どもたちは楽しみにしています。冬休みの生活についてご家庭でもけじめをもって過ごせるようご協力をお願いします。新しい年が皆さまにとってよい年になりますように。